

総合福祉学研究科 社会福祉学専攻(修士課程) カリキュラムマップ

【ディプロマポリシー(学位の授与に関する方針): 学生が身に付けるべき資質・能力の目標】

■社会福祉実践の向上に寄与するために、社会福祉実践と社会福祉理論を科学的に追求し、また近接する領域との連携や協働のあり方を科学的に追求する能力を持った実践家および実践的研究者として、以下の能力を身につけています。

- ①社会福祉学全般の基礎的素養と社会福祉実践に関する専門的知識・技法を習得している。
- ②社会福祉学に関する研究課題を自ら設定し、専門的知識や技法を用いて、社会福祉学の研究方法を用い実践的な研究、研究的な実践をおこなうことができる。
- ③社会情勢の変化や、現代社会からの要請に対して、多次元に渡る広い視点を持って対応することができる。
- ④社会福祉学の価値、知識、技術を基盤に、社会福祉学研究と社会福祉実践を統合することができる。
- ⑤近接する領域との連携や協働のあり方を科学的に追求する能力を持った実践的研究者および研究的実践家としての能力を身につけている。

区分	授業科目	単位数			ディプロマポリシーとの関係 (◎特に重要 ○重要 △望ましい)				
		必修	選択必修	選択	①	②	③	④	⑤
研究指導	研究指導Ⅰ(研究方法)	4				◎		△	○
	研究指導Ⅱ(論文指導)	4				◎		△	○
共通基礎	社会福祉原理論研究	4			○	△		◎	
	社会福祉史研究		4		△	○		◎	
	ソーシャルワーク研究		4		○	△		◎	
	社会福祉政策論研究		4			○			
	社会保障論研究		4			○			
	社会福祉法制論研究		4			○			
	地域福祉論研究		4				○		
領域	国際福祉論研究			4	△	○	◎		
	児童・家庭福祉論研究			4	△	◎		○	
	高齢者福祉論研究			4	△	◎		○	
	障害者福祉論研究			4	△	◎		○	
	医療福祉論研究			4	△	◎			○
	精神保健福祉論研究			4	△	◎			○
	社会福祉法人マネジメント研究			4		△	○		◎
	地域包括ケアシステム研究			4		△	○		◎
	災害福祉論研究			4		△	○		◎
	認知症ケア研究			4		△	○		◎
	特別研究講義			4		△	◎	講義内容により	○
	特別研究講義			2		△	◎		○
	特別研究講義			1		△	◎		○
実習	ソーシャルワーク実習		2		△	◎			○
	社会福祉調査実習		2		△	◎			○